

脊髄刺激電極留置術(頸椎)を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日		2病日	3～4病日	5病日	6～8病日	9～11病日	12～13病日:退院	【退院後の緊急連絡について】
	手術当日(手術前)	(手術後)	手術後1日目	手術後2～3日目	手術後4日目	手術後5～7日目	手術後8～10日目	手術後11～12日目	
達成目標	・治療について理解できる	・リード挿入部(創部)の腫脹、浸出液がない ・リード挿入部(創部)の痛みがない ・37.5度以上の発熱がない							以下の症状がある時はご連絡ください ・強い痛みがある ・創部の発赤がある
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します								【緊急連絡先】 ・診療日時間内(8:30～17:00) 麻酔科外来 :0985-85-9889 総合予約室 :0985-85-1225
手術	手術								・休診日・診療日時間外 7階西病棟 :0985-85-1042
注射	・点滴をします				・点滴を抜きます				
検査	・採血 ・レントゲン ・心電図 ・身長・体重測定			・採血/レントゲン (手術後2日目)		・採血 (手術後5日目) ・レントゲン (手術後6日目)	・採血 (手術後9日目)	・体重測定(退院日)	
処置		・酸素飽和度モニターをつけ、3時間後に外します		・創部の消毒をします (手術後2日目)	・創部の消毒をします	・創部の消毒をします (手術後6日目)		・創部のテープを剥がします	
食事	・昼食は絶食です	・医師の指示後、飲食ができます	・制限はありません						
活動・安静	・病棟内で過ごしてください	・帰室後1時間はベッド上安静です。トイレには車椅子でお連れしますので、ナースコールでお知らせください ・帰室後1時間を過ぎたら歩行できますが、翌朝までは安静にお過ごしください	・制限はありません						
清潔	・シャワー浴はできません		・身体を拭きます ・洗髪をします				・創部にカバーをしてシャワー浴ができます ・シャワー時はお知らせください		
リハビリ		・整形外科診察後、リハビリテーションを開始します							
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が業者のパンフレット「脊髄刺激療法をご検討されている方へ」を用いて、治療の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・術前オリエンテーションを行います ・転倒転落予防について説明します							・医師が渡した「脊髄刺激療法をご検討されている方へ」のパンフレットを用いて、看護師が、退院後の生活について説明します ・薬剤師が、退院後の薬剤について説明します(退院日)	
その他	・同意書は職員にお渡しください ・爪を切り、マニキュアは落としてください ・お化粧は落としてください ・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、各自保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください		・業者が、電極の調整を行います ・電極が体に固定されているため、ぶつかけたり、リードを引っ張らないように注意してください					・病棟スタッフが、退院処方の必要性や処方の確認を行います(退院日)	
・頸部から入れている刺激リードがずれるのを防ぐため、立位、坐位、歩行時はネックカラーを使用してください。 ネックカラーの購入については、リハビリテーション部で説明します									

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。